

薬学部同窓会定例会 (R1.9.21) 議事録

日 時：令和元年9月21日(土) 16:00~17:25

場 所：PORTA神楽坂7F 第3会議室

出席者：上村会長(23期)、関副会長(18期)、伊集院副会長(25期)、内村副会長(30期)

日向(15期)、田畑(16期)、押尾(17期)、小嶋・鈴木・高梨(19期)、安藤・花岡・牧田(22期)、佐藤・中村(23期)、秋山(24期)、小林(26期)、出浦(28期)、菊地(30期)、小島・野村(34期)、宮田(35期)、松本(43期)、高尾(45期)、岡田(50期)、高橋(52期)、事務局 冨塚(16期)

備 考：令和元年7月20日に開催した通常総会で会則が改正され、同日より施行されたことにより、今回より会議名称が「幹事会」から「定例会」に変更された。

議 事：

議題1. 令和元年度同窓会総会報告 (報告者：上村会長)

○7月20日(土)午後、インテリジェントロビー・ルコにおいて、24期担当で開催した。43名の出席があり、全ての議案が承認された。議事録署名人は、高尾圭一氏(45期)と高橋悠一氏(52期)が指名された。

○第二部では、「薬剤業務に基づく臨床研究の実践」(松浦克彦愛知学院大学薬学部医療薬学科臨床薬物動態学講座教授(25期))、「Pharmacy compounding services—薬剤師の根っこ」(宮寄靖則静岡県立大学薬学部薬学科臨床薬剤学准教授(24期))の2題の特別講演が行われ、63名が参加した。

○懇親会には67名(招待者4名を含む)が参加した。

○令和元年度予算では、収入20万円、支出35万円を計上していたが、実際の収入は325,000円、支出は425,388円であった。

議題2. 令和2年度総会準備について (伊集院副会長)

○日程は令和2年7月18日(土)、会場はインテリジェントロビー・ルコを予定している。

○当日のスケジュールは例年どおり、12:30より幹事会を開催し、14:00より総会と講演会、17:00より懇親会を行う予定である。講演会の演者はこれから決める。

○25期担当で準備を進める。

議題3. 令和元年度地区交流会について (上村会長)

○日本薬剤師会学術大会(山口大会)に合わせて、10月13日(日)19:30より、山口県下関市の春帆楼(しゅんぱんろう)にて開催する。

○会費は7,000円とし、超過分は同窓会で負担する。

○山口県とその近隣県の卒業生(約200名)にはハガキで案内し、研究室ポストにも案内を配付した。

○近日中に参加者数をお店に伝えるので、早めにホームページから参加申込みをお願いしたい。

議題4. 理窓会ホームカミングデーについて (伊集院副会長)

○10月27日(日)12:00~17:00に、神楽坂キャンパスで開催される。

○薬学部同窓会は昨年引き続き、同窓出合いの広場「パール」に参加(ブース出展)する。

- 理窓会ホームカミングデーには、卒業 50 周年を迎える同窓生が招待されることになっており、その方々にお立ち寄りいただくために、今年は薬学部同窓会として教室（8 号館 851 教室）を確保した。
- 25 期のメンバーが常駐する予定だが、幹事の方々にもぜひ参加いただきたい。

議題 5. 令和 2 年卒業生、大学院修了生について（上村会長）

- 57 期となる令和 2 年 3 月卒業生（薬学科：6 年制 YP、生命創薬科学科：4 年制 YM）、大学院修了生（修士、博士）に対し、例年通り学生から住所を入手した上で、同窓会案内資料を送付し、卒業・修了前同窓会費をお願いする。名簿一覧は、薬学事務課より提供いただく予定である。
- 同窓会案内資料中の「卒業生からのメッセージ」については、一年おきに更新しており、今年は更新年に当たる。今回の「卒業生からのメッセージ」（令和 2・3 年用）は、上村会長（23 期）、安藤氏（22 期：製薬企業）、小島氏（34 期：病院）、伊集院氏（25 期：薬局）、高橋氏（52 期：行政）が執筆する。
- 卒業・修了記念品（スパテル）は卒業生・修了生の予定者数が分かり次第、矢沢化学に注文する。

議題 6. ホームページのリニューアルについて（高尾圭一氏）

- もっと見やすく、利用しやすいホームページを目指して、現在、リニューアル作業を進めている。8 月 31 日には、上村会長、高橋悠一氏とともに打合せを行い、見直し案を概ねまとめた。
- 「重要なお知らせ」をトップページに掲載したり、お問合せフォームを見直すなどし、各コンテンツの並びやレイアウトを刷新する。新たに写真を撮影し、掲載写真も見直す。スマホにも対応する。
- 新たなホームページへの切替え時期は、年内を目標にする。
- 今後の管理・維持費については、リニューアルを行う業者を決定する際に相見積もりを取り、リニューアルを発注したエスト社に確認しているが、再確認し、来年度予算に反映する。

議題 7. 令和元年秋卒業生について（上村会長）

- 今年の秋卒業生（56 期）は 3～4 名。9 月 26 日（木）に行われる学位記授与式で、事務課を通して卒業記念品（2019 年スパテル）をお渡しする。

議題 8. 同窓会主催の就職懇話会について（上村会長）

- 大学からの要請で、7 月 6 日（土）に、生命創薬科学科の学生（学部 3 年生、院 1 年生）を対象として、就職懇話会を行った。行政、製薬企業、病院、薬局に在職中の卒業生に協力していただき、説明会、スモールグループディスカッションなどを行った。
- 薬学科の学生にも声をかけたが、キャリア学習の対象とならないためか、参加した学生は 5～6 名であった。
- 来年からは、同窓会ホームページで事前に講師一覧を紹介する。幹事の方々には引き続き協力をお願いしたい。

議題 9. 同窓会、研究室同窓会について（事務局）

- 本年度予定されているものは、以下のとおり（一部開催済み）。5 期同窓会（4/21）、24 期同期会（7/20 総会后）、4 期同期会（9/8）、19 期同期会（10/27）、6 期同期会（11/24）。

議題 10. 幹事がいない期について (上村会長)

- 50期の岡田隆一氏が新たに幹事となった。
- 33期(1996年卒)、36期(1999年卒)、41期(2004年卒)、42期(2005年卒)、44期(2007年卒)、46期(2009年卒)～49期(2012年卒)、51期(2014年卒)、53期(2016年卒)、55期(2018年卒)、56期(2019年卒)については幹事が一人もいないので、定例会に参加してくれる幹事を引き続き募集する。
- なお、来年からは卒業時に2名(薬学科卒1名、生命創薬科学科卒1名)の幹事を決定するようになりたいと考えている。

議題 11. ふなかわら 31号について (上村会長、内村副会長)

- 昨年までは6月に発行していたが、本年から発行時期を10月に変更した(本年は10月4日発行予定)。また、本年よりフルカラーでの印刷とした。ページ数も増やした。これまでは「報告」を前の方に掲載していたが、今回からは「案内」を前の方に載せることとした。今後も、読みやすく、充実した内容にしていきたい。
- 理窓会の増淵会長より、理窓会の都道府県等支部の活動に薬学部卒業生も参加してもらいたい旨の依頼があった。これを受け、今回の「ふなかわら」に、理窓会の組織や活動を紹介し、理窓会と薬学部同窓会との関係を説明するページを設け、増淵会長に執筆いただいた。薬学部同窓会は、理窓会の中の関連団体の学部会に位置付けられている。
- 来年以降は、会長の挨拶と副会長2名の挨拶を、毎号に掲載する。

議題 12. 薬学部 60周年について (上村会長)

- 東京理科大学薬学部は2020年に60周年を迎える。宮崎薬学部長より、何らかのイベントを催す予定だと聞いている。50周年の際には、同窓会も協力した。今回も協力することになるのではないかと。大学側の予定等が分かり次第、報告する。

次回幹事会は、令和2年1月18日(土)17:00～を予定

□ 定例会の様子



